

ホスファチジルコリン-レチノール O-アシルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2073

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 レチノイド代謝における重要な酵素で、ホスファチジルコリンのsn-1位置からレチノールへのアシル基の転送を触媒し、レチニルエステルを形成して貯蔵します。基質を自由形態および細胞レチノール結合タンパク質に結合した状態で両方で認識しますが、結合した形態に比べてより高い親和性を持っています。また、11-シスレチノールをエステル化することもできます。

別名 レシチン-レチノールアシルトランスフェラーゼ; ホスファチジルコリン:レチノール-(細胞レチノール結合タンパク質) O-アシルトランスフェラーゼ; レシチン:レチノールアシルトランスフェラーゼ; レシチン-レチノールアシルトランスフェラーゼ; レチニルエステルシンターゼ; LRAT; レシチンレチノールアシル転送酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.3.1.135

CAS登録番号 117444-03-8

反応 ホスファチジルコリン + レチノール-[細胞レチノール結合タンパク質] = 2-アシルグリセロホスファチルコリン + レチニルエステル-[細胞レチノール結合タンパク質]

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。